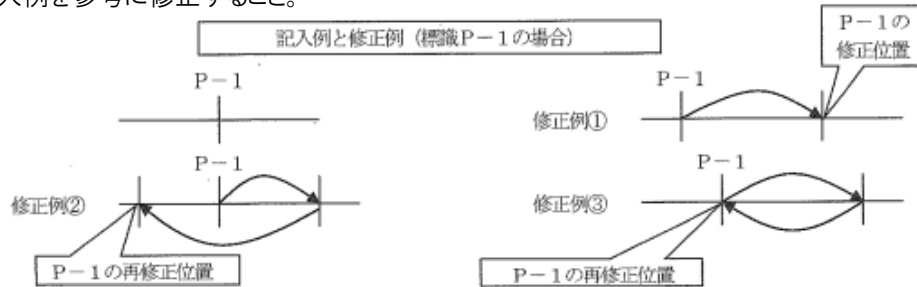


全道大会配付物と注意事項

- ＜配付されるもの＞ ・地点確認提出用地形図 2種類
・記録書 2セット

★地点確認ポイントの記入のしかた

- ・地点確認提出用地形図に学校名等必要事項を記入。
・記入は0.5mm以下の黒色油性ボールペンで、登山道直行する線で示し、あわせてポイント名も記入する。間違ったときは、下記の記入例を参考に修正すること。



★記録書の書き方

- ・表紙の部分に学校名等必要事項を記入。記入は0.5mm以下の黒色油性ボールペンで。
・記載する地点名(10地点以内)

スタート地点(具体的な名称)＋主要地点＋休憩地点＋ゴール地点(具体的な名称)

主要地点 2日目 「第2天女ヶ原」「姿見の池」「旭岳山頂」
3日目 「上ホロカメツク山山頂」「十勝岳山頂」

- ・記入要領と具体的な記入例

地点名	★日時の経過に沿って記載すること ★記載する地点 スタート地点＋主要地点＋休憩地点＋ゴール地点		
到着時間	:	天気	
通過時間	:	○	
出発時間	:		
コースの概況・自然観察・メモ			
この欄には、前ページ地点からこのページに記載した地点までのコースの概況・自然観察等を記述する。			
「コース概況」とはコースの状況、見所、危険箇所や注意すべき点のうち、特筆すべき事柄を書く。			
「自然観察」については植生の全体像(落葉広葉樹林、草原など)あるいは代表的な種(優占種や目立つもの)、またその山・場所を特徴付ける種について記録する。			
天候の急変や不測の事態についてもこの欄に記載する。			
メンバー体調	急変時を除いて通過地点の記入不要。チーム行動のチェックポイントでは必記入。隊行動、班行動時は停止時記入		

地点名	例) 富良野岳山頂		
到着時間	11:00	天気	
通過時間	:	○	
出発時間	11:30		
コースの概況・自然観察・メモ			
・上ホロカメツク山からは少し風があったが展望はよかった。 ・ハイマツや灌木の斜面をトラバースしながら進んだ。 ・登山道にはまだ雪渓が残っており、滑落しないようにキックステップで注意しながら歩いた。 ・稜線に上がるとキバナシャクナゲ等の高山植物が咲いていた。 ・富良野岳山頂から急にガスが出てきて気温が下がったので、防寒具を着た。			
メンバー体調	良好		

各登山行動終了後、指示により速やかに提出。